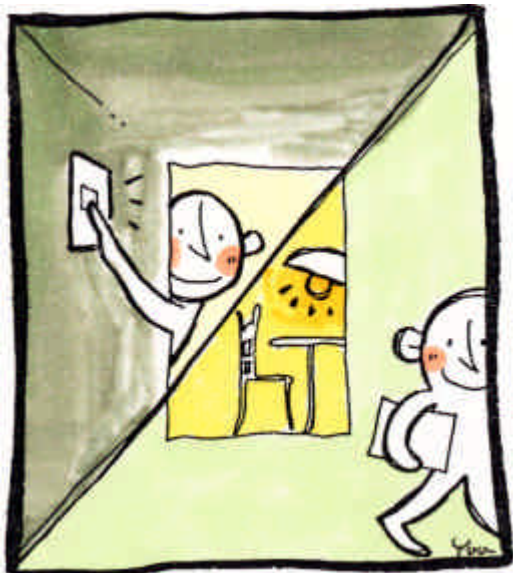
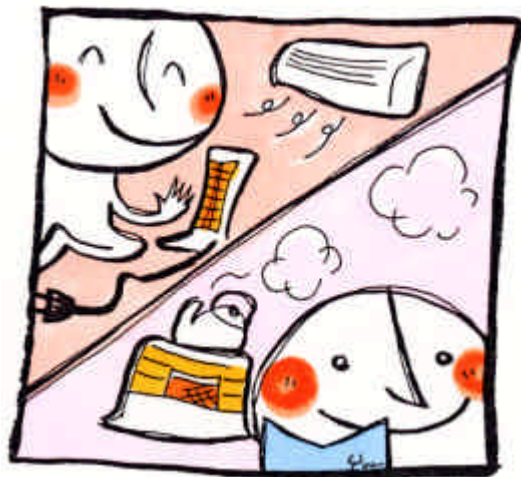


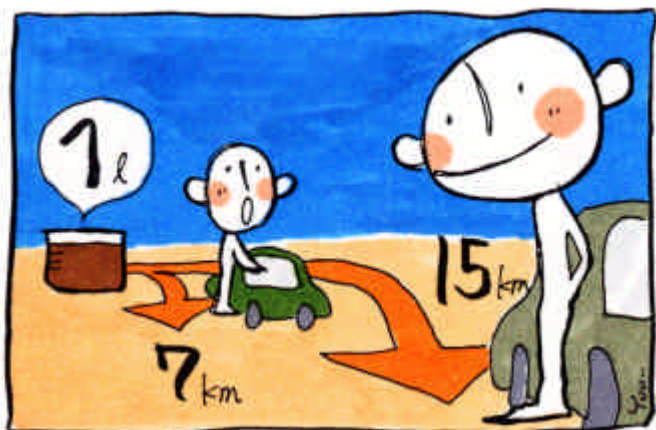
[1] 太郎君は無駄な電気はすぐに消すが、花子さんはいつもつけっぱなしだ。



[2] たかし君の家で暖房には石油ストーブを使うが、ひろこさんの家では暖房はエアコンと電気ストーブだ。



[3] 鈴木君の家の自動車はガソリン1リットルで15km走るが、斉藤さんの家の自動車は1リットルで7kmしか走らない。



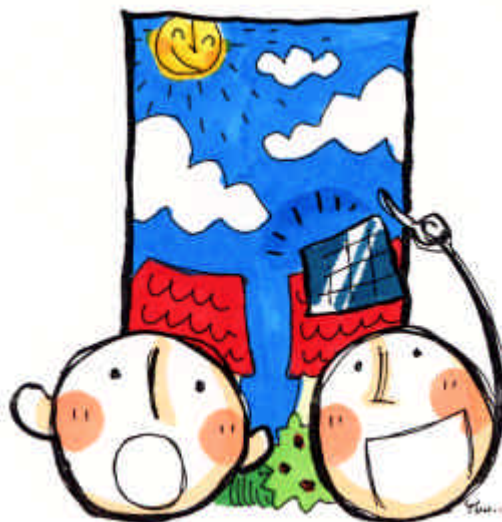
[4] 恵子さんの家では太陽熱温水器で風呂も給湯もほとんどまかなうが、次郎君の家では風呂も給湯もガスを使う。



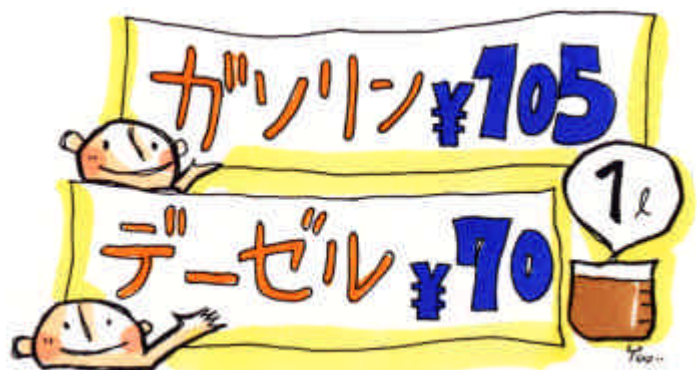
[5]日本のほとんどの家庭では料理の熱源にガスや電気を使うが、アジアやアフリカの多くの家庭ではまきを使う。



[6]一郎君の家の屋根には太陽光発電パネルが乗っているが、真由美さんの家の屋根には乗っていない。



[7]ガソリンの値段は1リットル105円くらいだが、ディーゼル用の軽油は1リットル70円くらいだ。



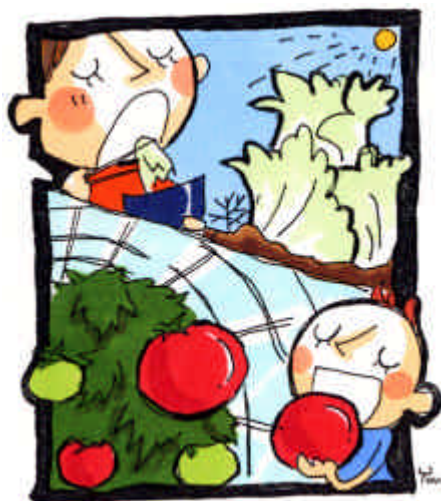
[8]伊藤さんのお父さんは自動車通勤するが、佐藤君のお母さんは電車で通勤する。



[9] A先生がつくるプリントは両面に印刷してあるが、
B先生がつくるプリントは裏がいつも白紙だ。



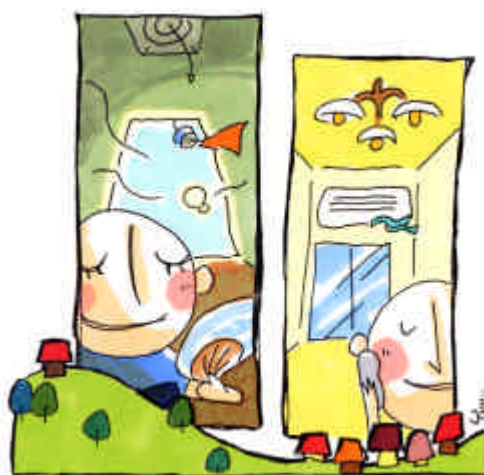
[10] たかし君の家ではなるべく旬の野菜を
買って食べるが、
ひろこさんの家では
ハウスものの野菜を
よく買って食べる。



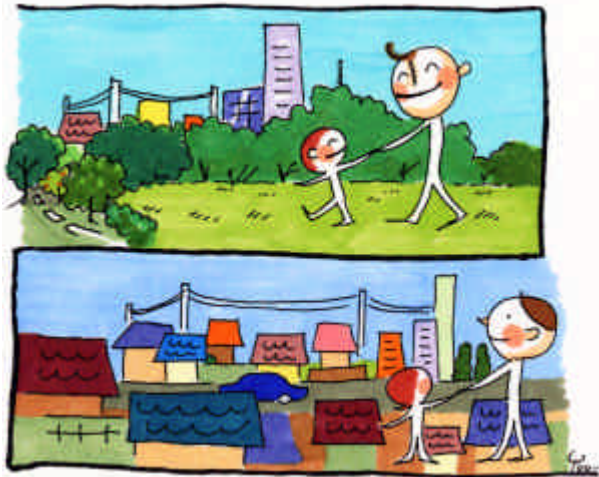
[11] たかし君の家は
断熱構造になっていて、
窓ガラスも2重だが、
ひろこさんの家は
普通の家で、
窓ガラスも1重だ。



[12] たかし君の家は風
通しがよく夏でもエア
コンはほとんど使わな
いが、ひろこさんの家
は風通しが悪く、エア
コンをよく使う。



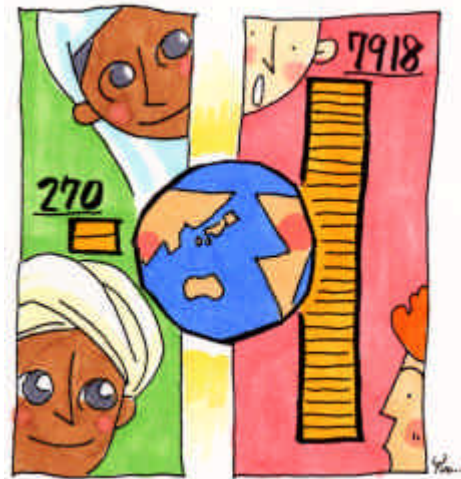
[13] A市の市街地には森のある公園が多く、道路にも並木があるが、B市の市街地には公園も緑も少ない。



[14] アメリカ人は1年間に一人あたり7918kgの石油を使っているが、インド人は

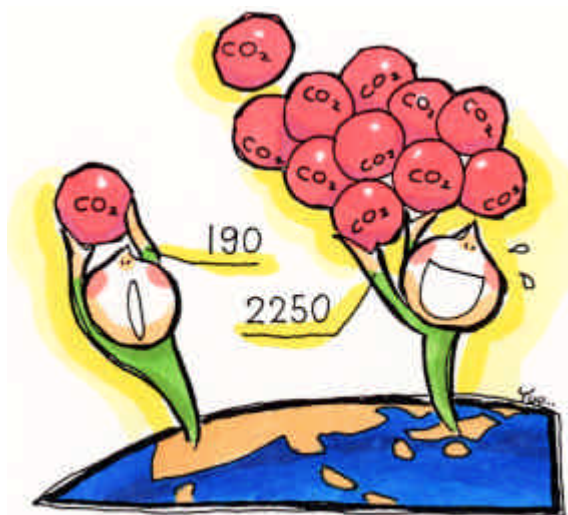
270kgである。

(日本人は3573kg、以上1995年のデータ)



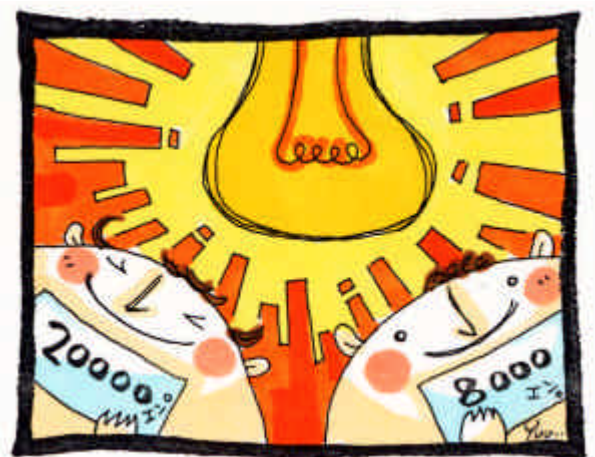
[15] 日本人は1年間に一人あたり2250kgのCO₂を出しているが、インド人は

190kgである。



[16] たかし君の家では毎月の電気代が8000円くらいだが、ひろこさんの家では

2万円以上だ。



[17]晴天が多い場所では太陽光発電を行い、風が強い場所では風力発電を行う。



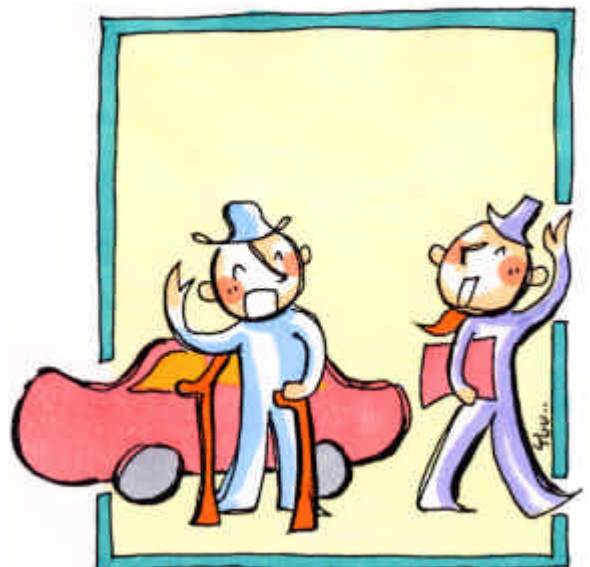
[18]20世紀の人は石油をふんだんに使い、数百年後の人は石油が枯渇して使えない。



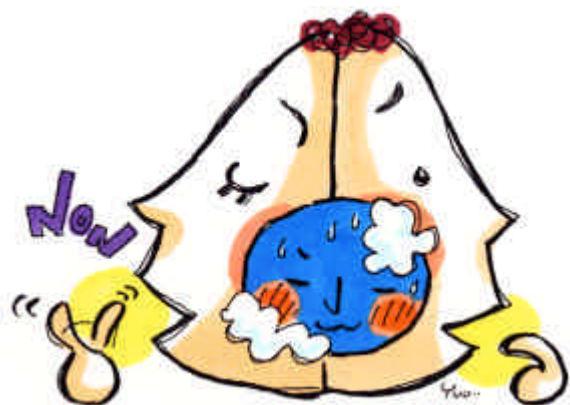
[19]A町の大きな建物やモニュメントは夜になるとライトアップされるが、B町ではライトアップされるどころはなく、暗く静かである。



[20]足の悪いAさんはよく車を使い、健常者のBさんはたいてい歩く。



[21] Aさんは地球温暖化の原因は自分に関係ないと思い、
Bさんは地球温暖化の原因は自分にもあると思う。



[22]今生きている人は原子力で発電した電気を使って便利な生活をするが、
未来の人は放射性廃棄物の処理に困る。



[23]たかし君はなるべく物を大切に使うが、
ひろこさんは衝動買いをしてすぐに捨てる。



[24]大都市のそばには原子力発電所がなく、
地方の農村や
漁村のそばに
原子力発電所がある。

